



2019年2月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第173号

主 小松クラブ会長 明るく・楽しく・前向きに
湘南・沖縄部部長 心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！
東日本区理事 為せば、成る
題 アジア太平洋地域会長 Action!
国際会長 私たちは変えられる

厚木クラブホームページ：
<http://ys-atsugi.jimdo.com/>



YMCA-ワイズ合同新年会参加報告

2019年1月12日(土) 18:00~20:00 横浜中華街
廣東飯店において合同新年会をビジター20名の参加
を含め、60名の出席で開催致しました。

当日のプログラム

第1部 進行は担当主事 青木 一弘

黙とう、聖書朗読、祈祷、献金、讃美歌

第2部 進行は部書記 堀田 哲郎

開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条、ご挨拶
(湘南・沖縄部部長 佐藤 節子、YMCA日
本同盟 神崎 清一、横浜YMCA 総主事 田口 努、
アジア太平洋地域会長、田中 博之、東日本区理
事 宮内 友弥)

第3部 交流会の司会 部書記 堀田 哲郎

食前の祈り、乾杯、ビジター紹介、参加クラブ紹
介、アピールタイム、YMCAの歌、閉会点鐘

開催時間には小雨が降り道路は濡れていました。
参加者の方々は廣東飯店3階の大宴会場(この宴会
場を押さえるにあたってはとつかクラブの加藤利榮
様にご協力をいただきました)に集合し、こちらで割
り振ったテーブルにご着席いただきました。大勢の
ビジターにご参加いただいたことは特筆すべきこと
だと思います。

開会後は厳粛にプログラムを進め、メインの食事
に入ってから中華料理に舌鼓を打ちながら楽しい
会話も弾み交流を深めることが出来ました。また、
佐藤部長によりビジターの方々おひとりづつ紹介で
きたのもよかったです。

最後に集合写真(横浜YMCA池田直子さんには

写真撮影で大変お世話になりました)を撮って閉会
しましたが、YMCAとワイズの絆を強く感じる会
だったと思います。



(堀田)

在京ワイズ合同新年会参加報告

1月6日(日)在京ワイズ合同新年会が141名の参
加のもと盛会に開催されました。

厚木クラブからも佐藤節子湘南・沖縄部部長、小松
会長が参加しました。

式典は静粛の内に行われ、懇親会では仲間同士で
打ち解け、和気あいあいの内にお開きとなりました。

厚木クラブもスポンサーとなった新クラブ(仮)東
京町田スマイリングクラブからも3名の参加があり
ました(佐藤節子)





横浜YMCA会員大会のお知らせ

2019年2月11日(月・振替休日)湘南とつかYMCAで会員大会が開催されます。

皆で参加し盛り上げましょう。

YMCAホサナ保育園餅つき大会参加報告



「よいしょ、よいしょ」のかわいらしい掛け声がYMCAの体育館に響き渡りました。

1月9日(水)午前中ホサナ恒例のもちつき大会が開かれました。1才から6才の園児たちが、石井芳隆ワイズが調達してくださったもち米と杵と臼で餅つきを経験しました。

Y'sのメンバー(石井、小松、日下部、小林秀)や保育者の介助でやっとな杵を動かします。普段巷で見られなくなった体験をした子どもたちは、弾力のあるつくたての餅をきなこ・納豆・磯部・胡麻でおいしく食べ、おかわりをしていた。



お手伝いした私たちも豚汁と餅を子ども達に交じってご馳走になり身も心もほっこりして格別の味でした。(日下部美幸)



横浜YMCA会員大会

—子どもから大人、どなたでも参加できる、YMCAがわかるフェスティバル—

ONE WORLD ONE LOVE ONE HEART




2019年2月11日(月・振替休日) 湘南とつかYMCA

「平和のつくり方」

～お話と歌と紙芝居とゲームとダンスで～

2019.2.11. (月・振替休日)

10:00 ~ 14:00 会場: 湘南とつかYMCA
横浜市戸塚区上倉田町769-24
Tel 045-864-4768
(どなたでも参加可、入場無料、予約不要、出入り自由)

～プログラム～

- お話と紙芝居「おじいさんのできること」
- 「平和のメッセージ」、歌、沖崎のお話
- 平和へつながる「ゲームとワークショップ、ダンス」
- 子どもたちのための「平和」や「世界」を身近に感じるプログラム

平和につながるゲームや体験コーナー、歌本読みかせや健康チェックコーナーもあります

<https://www.yokohamayca.org>

横浜YMCA 会員大会事務局 担当 石川・齋藤・加藤
〒221-0053 横浜市神奈川区鶴木町2-5-3 YMCA 東がなわ保育園 Tel 045-440-3763

What's 会員大会

横浜YMCA会員大会は、親睦会員相互の親睦・交流・学びの機会として、またYMCAでの活動の様子、ボランティア活動等の紹介、そして世界に目を向け、国際、多文化共生、人権、平和について考える機会として行います。親睦会やユース、ボランティアによる活動報告発表会、講演やYMCAにつながる団体やグループ、個人の紹介など、みなさまと楽しみ、一緒に横浜YMCAの活動を知り、平和への思いを共有する機会です。

主なスケジュール

時間・会場	1階ホール	2階教室
10:00	オープニングセレモニー 乳母 -「よいしょ、よいしょ」 -「おじいさんのできること」 -「平和のメッセージ」	<体験プログラム> ～「平和」や「世界」を身近に感じるプログラム～ 12:15～ (大人の皆さまも参加いただけます。)
10:30	平和のメッセージ 1. 平和につながる活動の紹介 (YMCAのアナウンサーの紹介など) 2. 平和につながる活動の紹介 (ボランティアの紹介など)	親睦会やユース、ボランティアによる活動報告発表会、講演やYMCAにつながる団体やグループ、個人の紹介など、みなさまと楽しみ、一緒に横浜YMCAの活動を知り、平和への思いを共有する機会です。
12:00	昼食 ～分ち合いの食事～	親睦会やユース、ボランティアによる活動報告発表会、講演やYMCAにつながる団体やグループ、個人の紹介など、みなさまと楽しみ、一緒に横浜YMCAの活動を知り、平和への思いを共有する機会です。
12:30	「平和」につながるアクティビティ ワークショップ ① 折り紙 ② 絵画 ③ 歌 ④ 踊り	～「平和」や「世界」を身近に感じるプログラム～ 12:15～ (大人の皆さまも参加いただけます。)
14:00	終了	親睦会やユース、ボランティアによる活動報告発表会、講演やYMCAにつながる団体やグループ、個人の紹介など、みなさまと楽しみ、一緒に横浜YMCAの活動を知り、平和への思いを共有する機会です。

SDGs × YMCA



エクステンション委員会報告

新たなワイズ活動の芽生え「新クラブ誕生」のご案内

湘南・沖縄部がエクステンション委員会（辻 剛委員長）を中心に、部を挙げて取り組んでまいりました新クラブの設立が現実のものになりました。

新クラブ（横浜つるみワイズメンズクラブ／仮称）は鶴見中央ケアプラザ、鶴見中央 YMCA、生麦地域ケアプラザ、YMCA つるみ保育園、YMCA ライフサポートセンターの協力を仰ぎ、主にその地域で行われている「うたごえ広場」に参加する方たち（久保勝昭設立準備委員会委員長）がチャーターメンバーとして設立されます。

みなさま、新クラブ設立総会に参列しまして、誕生を共に祝いましょう。（佐藤 節子）

横浜つるみワイズメンズクラブ（仮称）総会開催概要

日時 2019年3月17日（日）14時～16時30分
場所 横浜市鶴見中央ケアプラザ
横浜市鶴見区中央1-23-20 045-508-7800
鶴見駅（JR線）、京浜鶴見駅（京急線）徒歩5分
会費 2000円
申込先 辻 剛（つづきクラブ）
メール：ttsuj@dw.catv.ne.jp 電話：045-592-7796

2月クラブ活動予定

2月9日 厚木クラブ第二例会
2月11日 横浜YMCA会員大会
2月16,17日 沖縄公式訪問
2月24日 町田新クラブチャーターナイト
2月26日 Y's例会(TOF)

幹事より一言

以前ワイズメンズクラブがあった地域に、新しいクラブが誕生するというニュースが届きました。誠に喜ばしいことです。物事を長く続けるには活性化が必要です。私たちの細胞が日々生まれ変わって、身体を維持していくのと同じに、組織も時期を得て新しくされていかなければなりません。温故知新を忘れずに、新たなクラブに新しい方針と新しい施策が生まれることを願ってやみません。

厚木YMCAより

みつかる。
つながる。
よくなっていく。



横浜 YMCA では毎年、「ピンクシャツデー」運動に取り組んでいます。

「ピンクシャツデー」は、2007年、カナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。

ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校。学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。

このエピソードは SNS 等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。カナダで最初にこの出来事があった日が、2月の最終水曜日でした。それ以降、2月の最終水曜日に私たちもピンクのものを身につけて、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表す1日としています。

この文章を書いている今日も、悲しいニュースを耳にしました。家族との関係、友人との関係、学校の先生たちとの関係。さまざまに困難を抱えた子どもたちがサインを発信できる場所、気づける場所を YMCA はめざします。ピンクシャツデーが、単にシャツを着てイベント的に盛り上がる1日にとどまることなく、今、苦しさの中において、溺れている人の支えとなっていくために、私たちは学びを深め、行動していく必要があります。

昨年度は全国の YMCA が中心になり約4万人の方がアクションを起こしました。本年度も多くの方とともに「いじめの問題」について一緒に考えアクションを起こします。『ピンクシャツデー2019』は2月27日（水）です。